

東日本大震災における被害状況

- 平成23年3月11日（金）14:46に三陸沖でマグニチュード9.0の地震が発生。東北地方を中心に地震、津波等により大規模な被害。
- 日本の観測史上最大規模の地震、世界的にも1900年以降、4番目の規模の地震となる。



人的被害	
死者	15,894名
行方不明者	2,546名
負傷者	6,156名

建築物被害	
全壊	121,772戸
半壊	280,921戸
一部破損	726,509戸

(以上警察庁調べ平成29年12月8日時点)

被災者支援の状況	
全国の避難者	75,206名

(以上復興庁調べ平成30年1月16日時点)

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする大地震があり、宮城県栗原市で震度7を観測しました。地震の規模を示すマグニチュード(M)は9.0で、記録が残る大正12年以降国内で最大、前年のチリ大地震(M8.8)に匹敵する世界最大級の地震になりました。

本資料への収録日：平成25年3月31日

改訂日：平成30年2月28日